

中期事業戦略の概要について

石油産業競争力研究会(第1回)資料

2018年2月20日

昭和シェル石油株式会社

設立 : 1985年 (昭和石油とシェル石油が合併)
本社 : 東京都港区台場2-3-2 (台場フロンティアビル)
資本金 : 342億円
社員数 : 4,511名(連結) (2016年12月末時点)
代表者 : 代表取締役社長 グループCEO 亀岡剛
営業拠点 : 8支店、2営業所
SS数 : 3,142 (2016年12月末時点)

昭和シェル石油株式会社

昭和四日市石油株式会社
四日市製油所 (25.5万BD) ①

東亜石油株式会社
京浜製油所 (7.0万BD) ②

西部石油株式会社
山口製油所 (12.0万BD) ③

富士石油株式会社
袖ヶ浦製油所 (14.3万BD) ④

■ : 主要ソーラーパネル工場

■ : 主要発電所

※その他に国内に19サイトの太陽光発電所

■ : 輸入基地

新潟石油製品輸入基地

天然ガス発電所
(扇島パワー)



石油精製連携発電所
(ジェネックス)



バイオマス発電所
(京浜バイオマスパワー)



ソーラーパネル工場
(ソーラーフロンティア国富工場)





原油調達・輸送



製品配送



石油精製



保管・備蓄



太陽光パネル製造



販売



電力発電・販売

石油事業

ガソリン・軽油・灯油・重油などの燃料油販売



キシレン・ベンゼンなどの石油化学基礎原料販売



潤滑油・アスファルトなどの高付加価値製品の販売



LPガスなどの家庭向け製品の販売



石油製品の輸出・トレーディング



エネルギーソリューション(ES)事業

CIS^{*1}ソーラーパネルの製造・販売、太陽光発電所の設計・開発・運営

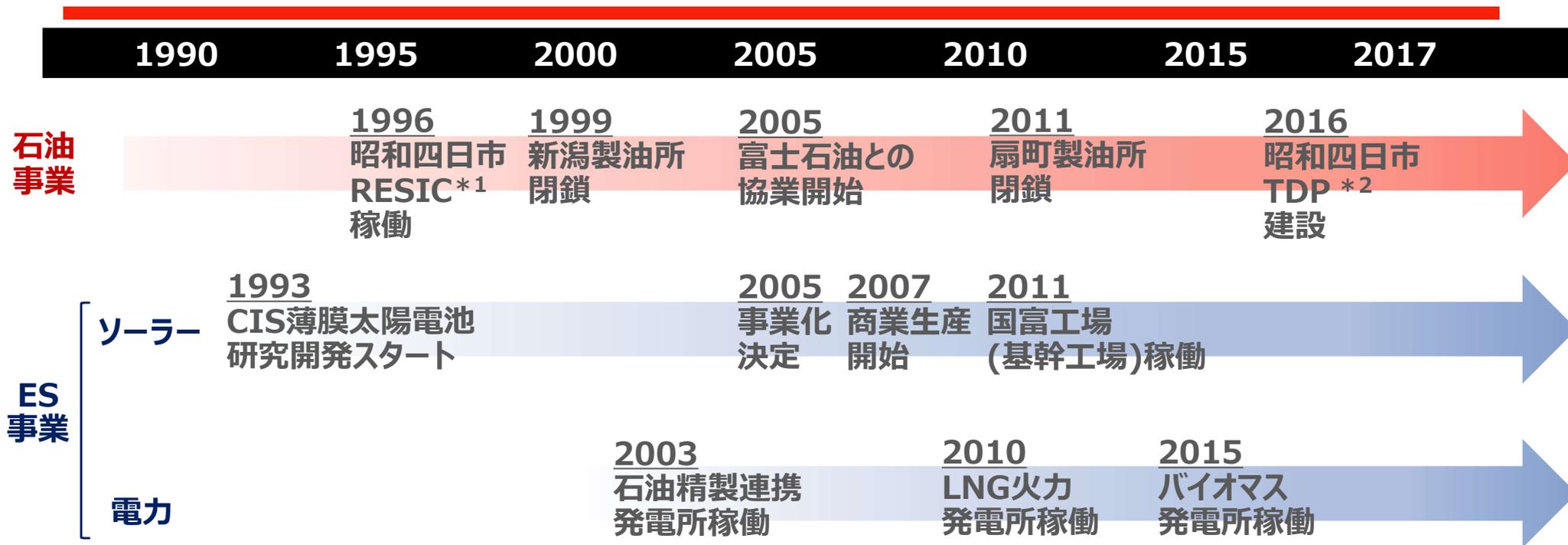


石油残渣・LNG・太陽光・バイオマス等を活用した発電・卸売販売・電力小売



*1 C (銅)、I (インジウム)、S (セレン) を主原料とする化合物系の薄膜太陽電池

当社主要事業のあゆみ



経営理念の実現 「私たちのエネルギーで未来を元気にします」



*1 Diversity and Inclusiveness

*2 Health, Safety, Security, Environment

国内基盤事業競争力強化

- アライアンス推進・ケミカルシフトによる供給競争力強化
- 競争力ある次世代SSの確立
- 潤滑油・アスファルト事業の付加価値向上

新たなビジネスモデルの開発・推進

- 持続可能な社会に向けた研究開発と事業化

アジア太平洋・中東を中心とした事業地域の拡大

- 戦略パートナーとの協業による海外市場への参入

- be:アライアンスを強力に推進し、サプライチェーン全体の競争力を強化

be:

Brighter Energy Alliance

原油の調達と
輸送の最適化



物流分野における
配送効率化



出荷基地の
相互利用



生産および
生産計画最適化



国内基盤事業競争力強化

- 電力：電源の多様化、発電所への投資
：国内電力小売顧客基盤の拡大
- 太陽：コスト競争力改善と住宅向け販売注力による
収益力強化

新たなビジネスモデルの開発・推進

- 太陽：新型超軽量パネルの市場投入
- ES：分散エネルギー社会に向けた事業開発

アジア太平洋・中東を中心とした事業地域の拡大

- 電力：海外IPP事業への参画

昭和シェル石油

昭和シェル石油は、シェルの許諾のもと、シェル商標を使用しておりますが、シェルのグループ会社ではありません。
本資料に記載されている内容は、昭和シェル石油の見解であり、シェルグループの見解を反映したものではありません。